

テネラメンテフィルハーモニー管弦楽団主催演奏会の感染対策ガイドライン

(来場者向けの活動)

令和2年 12 月 13 日制定

テネラメンテフィルハーモニー管弦楽団

テネラメンテフィルハーモニー管弦楽団(以下、当団という。)が開催する演奏会における、来場者間および来場者・当団スタッフ間での新型コロナウイルス感染症(以下、COVID-19 という。)感染防止対策を目的として、当団の演奏会運営のために本ガイドラインを定める。なお、本ガイドラインは、今後の感染拡大の動向、会場、会場の自治体、国の方針に変更があった場合、必要に応じて適宜改訂するものとする。

(なお、本ガイドラインはミュージア川崎シンフォニーホールにおける新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン(令和2年10月1日改訂)を参考に作成した。)

1. 基本方針

- 三密を避け、出演者と来場者、来場者同士のそれぞれの接触を可能な限り減らす。
- 体調不良者の来場お断り、消毒液の設置、換気の徹底などにより、感染の発生を抑える。
- 万が一、クラスター(集団感染)が確認された場合に備え、来場者の緊急連絡先情報の把握を行う。

2. 広報活動

- 下記に該当する場合は、**来場をお断りする旨**を広報する。
 - 37.5度以上の発熱、または平熱と比べて高い発熱がある場合
 - 咳、呼吸困難、全身の倦怠感、咽頭痛、鼻汁、鼻閉、味覚・嗅覚異常、眼の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐の症状がある場合
 - 過去2週間以内に COVID-19 陽性者とされたものとの濃厚接触*がある場合
 - 過去2週間以内に日本以外の国・地域への訪問歴および当該在住者との濃厚接触*がある場合等
- ※ 糖尿病、心不全、呼吸器疾患等の基礎疾患をお持ちの方や妊娠中の方は、医師の判断や関係機関の情報を確認の上、慎重な判断をお願いする。
- 下記について、**来場時の協力**を広報する。協力頂けない場合、状況によりホール担当者、当団担当者の判断で**入場のお断りや退場を告げる旨**も広報する。
 - 館内でのマスクの常時着用(フェイスシールド、マウスシールドのみは不可)
 - 会場に設置されている消毒用アルコールなどによるこまめな手指の消毒
 - 来場者同士の適切な距離の確保

- 入場時の検温
 - 出演者との楽屋口・ロビー等での面会、花束や贈り物の受け渡しのお断り
 - 来場者同士の会話も最低限に留め、自席で静かに過ごすこと
 - 新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」利用の要請
 - 入場にあたり、クラスター発生に備え、**来場者の連絡先を事前に登録を依頼する**広報を行う。
 - ライブ配信、アーカイブ配信を行う予定であることを広報する。
- * 濃厚接触: 必要な感染予防策をせずに手で触れること、または対面で互いに手を伸ばしたら届く距離(1m程度以内)で 15 分以上接触があった場合に濃厚接触者と考えられる。

3. 公演前・公演中・休憩時

- 広報活動の項で示した、**来場をお断りに関する項目に該当する方が来た場合、入場をお断りする。**
- 広報活動の項で示した、来場時の協力に協力頂けない方がいた場合、**必要に応じて入場のお断りもしくは退場**を告げる。
- 入場時のチケットもぎりは行わず、用意した箱にチケットを投入してもらおう等、接触を最小限にする。
- 来場者の連絡先事前登録を行わなかった人に対して、記載コーナーを設置する。
- **花束受付、クロークは設置しない**
- 入場時の体温測定、ロビー、トイレなどでの来場者同士の距離確保の徹底。
- スタッフによる声掛けは原則行わず、掲示物やアナウンス等を通じて感染対策への協力を依頼する。
- 客席最前列への着席の禁止、なるべく間隔を開けた着席の依頼。

4. 公演終了後

- 退場時に座席エリアごと、**時間差で退場**を行う。
- ドア付近や廊下で人が滞留しないよう、掲示やアナウンスを行う。
- **出演者との面会、来場者同士の待ち合わせは行わない**ようアナウンスする。

5. 来場者の緊急連絡先情報の収集

- 「teket(運営:ホン株式会社)」により緊急連絡先情報の登録を依頼し、登録者に対してチケットを発行する。
- 事前の連絡先の登録ができない来場者に向けて緊急連絡先登録票を作成する。事前もしくは当日の緊急連絡先登録票の提出をもって、チケットを発行する。
- 「teket」で事前登録された緊急連絡先情報はホン株式会社が定める規約により管理される。感染者発生時に当団からホン株式会社に申請した場合を除き、当団では緊急連絡先情報を保持しない。

- 緊急連絡先登録票により収集した緊急連絡先情報は、厳重に管理の上、COVID-19 対策以外の用途に使用しない。本番終了から3ヶ月経過後に合理的な範囲かつ手段により確実に消去する。その旨を当団 HP および、連絡先記入票に記載する。

6. 体調不良者発生時の対応について

- 体調不良者が来場し、かつその者が COVID-19 陽性者との接触があることが判明した場合、他の来場者やスタッフから隔離し、ただちに保健所等の指示を仰ぐ。
- 隔離するため、ロビー内に仕切られた場所を確保する。
- 公演終了後に体調不良者の発生かつその者が COVID-19 陽性者であった場合、ただちに保健所等の指示を仰ぐと共に、来場者へ連絡、当団 HP および SNS に告知する。

7. その他

- 本ガイドラインについて、当団 HP および SNS に掲載し、周知を図る。
- 団員に対しても本ガイドラインを周知徹底し、各自が適切な対応を講じるように努める。
- その他、本ガイドラインに記載されていない予期せぬ事態が発生した際には、ホールスタッフおよび当団代表に相談し、適切な対応を取る。
- 以下の資料を随時参照の上、必要な感染防止措置を講じること。
 - クラシック音楽公演運営推進協議会「クラシック音楽公演における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」(令和2年9月18日改定)
 - 公益社団法人全国公立文化施設協会「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」(令和2年9月18日改定)
 - 各ホールが規定しているお願い、取り組み、ガイドライン等
- 第5回定期演奏会においては、感染者が発生した際の相談窓口は以下となる。
《川崎市新型コロナウイルス感染症コールセンター》044-200-0730(土日を含め 24 時間対応)